

磐田市文化会館建設検討委員会（第7回）会議記録

【日時・場所】

平成 28 年 6 月 1 日（水）19:00~21:00

磐田市役所本庁舎 4 階 大会議室

【出席者】

建設検討委員会委員：浅羽 浩、小野泰弘、佐藤典子、鈴木正善、鈴木洋子、鳥居 勤、袴田茂人、
平野邦孝、村上勇夫

磐田市：酒井企画部長、清水市民部長

秘書政策課：袴田課長、鈴木（雅）

文化振興課：大庭課長、小澤、丸尾、新貝

教育総務課：原

1. 開会

（仮称）磐田市文化会館の基本理念及び建設位置について（答申）（案）・・・事務局説明

（会長）

表現、構成どの部分でも結構です。意見をお願いしたいと思います。

（委員）

答申書の本文には『第一次答申』と書いてあり、標題も同じ標記がいいのではないかと思います。

『4. 新しい文化会館の建設位置について』のところで、建設候補地の表の下に「かぶと塚公園は委員からの提案です。」と書いてありますが、書いてある意味が良く分かりません。また、「比較検討を行いました」と結論しか書いてなく、比較検討した内容を載せる必要はないのかと思います。

『5. 建設について配慮を望むこと』の(1)の「中・高生のアクセス」はその通りだと思いましたが、後半の「教育活動による利用への支援」と建設についての配慮する意味合いがわからなかったので説明していただければと思います。

（委員）

『5. 建設について配慮を望むこと』に(1)(2)とありますが、それ以外に、車の免許を持たない高齢者への配慮ということで交通アクセスを考えていただき、より利用価値のある施設にしていけたらと思います。

（委員）

『1. 磐田市民文化会館の現状と課題』でトイレが使いなくなり非常に困ったと言うことをよく聞き

ます。給排水系統の付帯設備の不具合も加えてはどうか。

(委員)

私もそれは加えていただきたい。非常に困ることです。また、座席からギーギーと音が出ます。非常にまずいことで、水周り以外に座席の老朽化も加えてはどうか。

専門的な言葉で言いますと、『2.文化会館の必要性』ところで「クラシックコンサート・バレエやミュージカル」と書かれています。バレエというのはダンスの1分野です。ダンスというのが総表であり、バレエはその中の一部です。邦楽関係のことに全く触れていないことが気になります。

(委員)

最初のところを「クラシックコンサート、バレエやミュージカル、演劇など」となっているのを「音楽やダンス、演劇など」という風にまとめたほうがいいのかもしれない。

(委員)

『4.新しい文化会館の建設位置について』で建設位置を「アミューズ豊田及び南側敷地」としています。建設位置はアミューズ豊田の南側敷地かと思っています。アミューズ豊田南側の敷地がメインでアミューズ豊田と一体として利用するという意味ならわかります。この表現では、アミューズ豊田側に建て、南側も付帯施設をつくるというイメージにとられると思いました。

それと、建設候補地の面積のところですが、アミューズ豊田と南側敷地の合計面積の57,000㎡としている。今までは、南側敷地面積18,000㎡だけを表記をしていたのでイメージとしてどうかと心配する。

それも全部含めて市で考えてくれということなら構わない。

(委員)

文化会館は文化芸術のほかに、社会福祉大会や企業の大会、消防の初出式などの文化以外の行事でも大勢の人が集まる会場として使ってきた。そのことは、『2.文化会館の必要性』の中の「多目的ホール」で総括しているという意味で、大勢の人が集まるということについて触れなくてもいいのかという疑問があります。

また、『3.新しい文化会館の基本的な考え方(使命・役割)』の6項目の「市内外で発信する」では何を発信するのかわかりにくく、それだけでよいか疑問があります。

(委員)

『(仮称)磐田市文化会館の基本理念』の前文に「歴史と文化」と書いてありますが、今まで中高生、地域の人たちが文化に触れると言ってきましたが、ここでなぜ「歴史」なのかと思いました。何か想いがあつての歴史なのかが分かりません。

(会長)

「歴史と文化が薫るまち磐田」について事務局で説明いただけますか。

(事務局)

磐田市の総合計画の中で、文化を捉えるところに、この言葉が使われています。この建設検討委員会の前の段階で、ありかた検討委員会というものがありません。ありかた検討委員会の提言の中にも文化と歴史というようなこと使っていました。そういった言葉を引用させていただいている部分もあります。

(委員)

よくまとまっていると思います。「歴史と文化の薫るまち磐田」と言うのは以前からよく使われているような気がします。

(事務局)

第一次の磐田市総合計画は平成19年にできました。その中で、文化振興と歴史遺産の整備活用という項目の中に言葉として、歴史文化薫るまちを創出するためというような言葉が使われています。

(委員)

『2.文化会館の必要性』の最後は「市民の憩いの場として」と締めくくっています。このところを「そしてなによりも歴史と文化のまち磐田のシンボルとして、また、磐田の市民の憩いの場として」としたほうがいいと思いましたが、次の所に書かれていたので、これならと思い発言を控えていました。

(会長)

事務局から説明がありましたように平成19年に作成された市の施策の中で用いているということで、必ずしも文化芸術の振興だけを指しているわけではなく、広い意味で磐田市政のこういうことを記載している。それに貢献できるようにという意味です。そのままでもよろしいですね。

(委員)

『(仮称)磐田市文化会館の基本理念 前文』の下の3行目に「文化芸術を受け継ぎ、創造し、発信する」と書いてあり、これは全部文化芸術にかかっています。文化芸術を市内外に発信するということになると思います。

(委員)

答申書(案)を全部読んでみると、すんなり理解できました。委員ではなく一市民として読むと、市民文化会館は古くなり、様々な課題もあるから建て替えて、文化ゾーンとして集積される。その配慮として、私たちの足の確保や、そういうものに気を使い、分かりやすい言葉でまとめられた提案となっています。

(会長)

前文から読み上げていけば市内外に発信するというのがキーワードになるのかもしれませんが。「文化芸術を」を加えると、くどくなってきました。磐田発信というか、磐田ならではのものを求められているかと思えます。

(委員)

最初のありかた検討委員会の中で、これから新文化会館以外の施設は先々廃止されていくという意味合いを持った提言がされています。アミューズ豊田の南側の敷地の議論をしてきましたので、そこに限定した候補地としたほうが次回からの検討に差しさわりがないという気がします。

(委員)

『2.文化会館の必要性』のところの言葉遣いの問題ですが、バレエをダンスに変えて、クラシックコンサート・ダンスやミュージカルと続き、一方でポップスやロックのコンサート、お笑いライブの開催などに加え、近年ではこの「ダンスや音楽」という言葉をやめ、近年では「愛好家が直接参加できるイベント」とした方が分かりやすいと思います。

愛好家が直接参加できるとすれば、前の文章のプロによる舞台づくりの鑑賞、次はアマチュアが参加しているということがはっきりするのではないかと思います。

(委員)

クラシックコンサートから始まっているところを例えば「音楽、ダンス、ミュージカル、演劇などの舞台を通じて提供してきました、近年ではその愛好家が直接参加できるイベントが開催されたり、ポップスやロックのコンサート、お笑いライブを開催するなど、多くの方に足を運んでいただける施設となっております。」としてはどうでしょうか。

(委員)

芸術祭のときなど、日舞の先生も一緒にします。フラダンスとか、スペイン舞踊とか、もちろんクラシックの方も一緒にします。答申のときには、整理がきちんとできたほうがありがたいと思います。

大きく言えばダンスは民族舞踊ですから、民族舞踊という言葉が入っていれば、スペイン舞踊も日本舞踊も入り統一されます。

(委員)

舞踊という言葉にしてはいかがですか。

(委員)

舞踊にしますと日舞も入ります。

(会長)

『4.新しい文化会館の建設位置について』の建設候補地表の下から2つ目の「アミューズ豊田及び南側敷地」という表現です。もうひとつ面積の表現ですが、アミューズ豊田南側敷地に限定したほうがいいのか。そういうことで検討してきたから面積なので18,513㎡にするという意見です。

(委員)

基本的には南側敷地を一体的に使うのだから、「アミューズ豊田及び南側敷地」とするとアミューズ豊

田に建てる可能性も出てくるのか。アミューズ豊田を壊し、そこへ建て替えるかという発想が今までの議論がわからない人には出てくる可能性もある。「及び」という表現は誤解を招くこともある。

(会長)

これは市民が受け取った時に、確かに今のような受け取り方をする可能性は十分あります。アミューズ豊田南側敷地と統一して面積も 18,000 m²ということでもいいでしょうか。

(事務局)

『アミューズ豊田及び南側敷地』としたのは、既存施設の利用、駐車場の一体利用ということを含め、今後一部にこだわらず、アミューズ全体の配置を含めて考える余地が残るという考えでこうさせてもらいました。

(委員)

『アミューズ豊田及び南側敷地』の「及び」を取ったほうがいいと思います。面積についても 18,512 m²としたほうがいいと思います。

(委員)

『アミューズ豊田及び南側敷地』の「及び」は取ったほうがいい。建てるのは南側敷地だということです。比較検討を行い、その結果、新しい建設地はアミューズ豊田の南側敷地となりました。その理由としては「既存施設を活用した文化ゾーンの創出」という書き方でもいいのかと思います。

(会長)

今後の検討で一体として、敷地を使うことになったとしても、既存施設を活用した文化ゾーンと書いてあるので対応できるのでは、アミューズ豊田を解体するという誤解を生むよりも、アミューズ豊田南側敷地としたほうがいいのではないのかという意見です。

(委員)

建設位置とゾーンという考え方がある。『アミューズ豊田及び南側敷地』の「及び」という言葉の中に、ゾーンという意味が含まれてしまっている。そこをはっきりさせるためには、位置は南側敷地であり、その考えの中にはゾーンも含むなどといったことを追記すればいいのではないのか。

(事務局)

新たに用地を求めるのは、アミューズ豊田南側です。今後、一体的に利用するにあたり、例えば南側の土地に建物を建てようとした時に、建物の形態は分からないので、敷地の南北方向に収まらず、アミューズ豊田の敷地へ建てる可能性を含めて、この様な書き方をしています。今のゆやホールは小ホールとして使える状態にあり、そこを含め、敷地内で人の行きがスムーズにできる配置を考えた時に、色々な可能性があることから、事務局としては「及び」とした経緯です。

(委員)

知らない人が『アミューズ豊田及び南側敷地』というと、アミューズ豊田を解体、そこへ建てるというイメージを持ちかねない。施設を一体活用しゾーンという考え方で建てるという意味で「及び」はないほうがいいと思います。

(委員)

アミューズ豊田南側敷地とした方がわかりやすい。建物は南側敷地に建つかも知れませんが、ゾーンとして今の体育館やゆやホールは文化施設として使うことは分かります。アミューズ豊田の敷地も合わせて将来、使っていくことは一つの利点という言い方はできないか。

(委員)

アミューズ豊田を加える理由は、市が後で色々な検討ができるように入れると思うのですが、市民は、予定より早くアミューズ豊田の見直しを行うのかという風にとられかねない。一部が南北に長くなり、アミューズの敷地に掛かるとしても、この委員会が承知していれば、困る話ではないと思う。変な憶測を生まないためにも南側敷地と限定したほうがいいような気がする。

(会長)

説明の中で、既存施設を活用した文化ゾーンの創出が期待できることから、アミューズ豊田も活用していくことは十分に示されている。「及び」を取り南側敷地とする。

建設候補地の表の欄外の「かぶと塚公園は委員からの提案です。」に違和感があるとの事でしたが「6つの評価項目を定めた上で、事務局から提示された候補地を中心に」とすると委員からの提案があった事になる。

(委員)

「かぶと塚公園は委員からの提案です。」の標記は有ったほうがいいと思う。委員からの提案もあった事をわかってもらった方がよい。

(会長)

「6つの評価項目を定めた上で、事務局から提示された候補地を中心に以下の5箇所について比較検討を行いました」としてはどうか。

(委員)

比較検討した内容に、文化ゾーンの創出の期待や駐車場、良好な地盤を重視してきた。どのように比較したのかを市民は知りたいと思う。

(会長)

最後に結果だけ書いてあるので、経過は読めないが、『5.建設について配慮を望むこと』で配慮を望むところに、論点になり、課題の内容が言葉として入っている。

(委員)

『5.建設について配慮を望むこと』で「教育活動」とは何かと思う。中高生や高齢者のアクセス配慮という事で「教育活動」が建設に配慮することのイメージができなかった。

(事務局)

障害者や高齢者のことも考えましたが、公共施設全体を考えた時に一般論として当然な話です。中高生というのはこの審議会の中で、特に市民文化会館の利用の話がありましたので、これは書かせてもらいました。

(委員)

中高生のアクセスを考えることが、教育活動による利用の支援になります。

交通アクセスに限定し、それを中高校生に限定するのか、高齢者、障害者も入れていくのかという議論をしたほうが良いような気がします。ここはあくまでもアクセス。位置の問題を言っています。

(事務局)

高齢者、障害者については、デマンドタクシーを市内全域に走らせ、現在も交通弱者の足の確保に努めています。

(会長)

委員の皆さんには大きな問題に対して、誠実に向き合い、粘り強く議論をいただきありがとうございました。事務局から提案された4つ場所、委員から提案のあった1箇所の計5箇所について、様々な検討をしてきました。

皆様の協力で一定の結論を得られたことを、ありがたく思います。この後、市長へ答申するわけですが、今日の意見を基に、細かい部分の表現は趣旨を変えない範囲で文言の整理を私と事務局に任せいただくことでよろしいですか。

次回からの検討事項についてお願いします。

次回からの検討事項について・・・事務局説明

(委員)

建物の規模・機能について、かなり具体化してくるのかと思います。情報収集をして来たらよいのか、事務局からの提案に対して返事をすればいいのかどちらになりますか。

(事務局)

基本的には事務局提案についてご意見を伺いたいと思います。

(事務局)

第8回目は、ホールの規模等についてご意見をいただきしたいと思います。その後、全国的な事例、ケ

ース等も含めて市の方針を提示していきたいと思います。

(会長)

長時間にわたりありがとうございました。

次回の日程を確認して会議終了